慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	ON時間OFF時間
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学理工学部
Publication year	
Jtitle	新版 窮理図解 No.29 (2019. 1) ,p.6- 6
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=KO50001002-00000029-0006

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

山本直樹の OFF時間

完成の記念写真

子供達と一緒に、レゴで“野獣の城”（左）と“砦”（右）を作ってみた。子供達のアイデアを父親が修正しまくり夢中になるという予想通りの展開であった。どちらの城も構造は完全オリジナル。大満足の娘。写真を撮ったのは息子。

野獣の城 上から

３階が“ベルの部屋”。左手２階が食堂。１階には暖炉とソファ付きの居間、および庭園。屋根はレスキューヘリのものを使ってみたところ、非常に良くマッチした。

野獣の城開くの写真

開いて遊べるようにした。すべての部屋は階段と廊下でつながっている。“ベルの部屋”にくっついている空中ブランコは娘のアイデア。

砦正面

建物の角に入り口を配置した。不気味な雰囲気が出せたと思う。最上階の赤い屋根をもつ小部屋がポイント。手前の傾斜屋根は中世教会の雰囲気を出せればと工夫してみた。

砦開くの写真

こちらも開いて遊べる。右手前の塔３階部分は牢屋になっている。最上階の部屋以外は階段と廊下でつながっている。傾斜屋根の部屋は教会ではなく集会室。